



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況 [米国会計基準]

平成20年2月5日

上場会社名 **株式会社 クボタ** 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 6326 URL <http://www.kubota.co.jp/>
 代表者 代表取締役 社長 幡掛 大輔 TEL 大阪：(06)6648-2389
 問い合わせ先責任者 秘書広報部長 松木 弘志 東京：(03)3245-3052

[百万円未満を四捨五入表示]

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1)連結経営成績 [%表示は対前年同四半期増減率]

	売上高		営業利益		継続事業からの 税金等調整前純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	837,631	1.3	106,454	△ 1.9	106,930	△ 4.0
19年3月期第3四半期	827,152	10.2	108,517	14.3	111,399	△ 1.8
19年3月期	1,127,456		130,347		131,565	

	純利益		1株当たり純利益		潜在株式調整後 1株当たり純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	59,942	△ 5.6	46	47	46	47
19年3月期第3四半期	63,486	△ 2.7	48	96	48	96
19年3月期	76,457		59	01	59	01

(2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	1,517,172	668,450	44.1	519	99
19年3月期第3四半期	1,510,569	642,429	42.5	496	22
19年3月期	1,502,532	659,637	43.9	510	75

(注) 株主資本の金額は、米国会計基準に従い表示しております。

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

[%表示は対前期増減率]

	売上高		営業利益		継続事業からの 税金等調整前 純利益		純利益		1株当たり 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	1,140,000	1.1	136,000	4.3	136,500	3.8	77,500	1.4	60	15

3. その他

- (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、7ページ(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】**1. 連結経営成績に関する定性的情報**

当第3四半期累計(平成19年4月1日～平成19年12月31日)の売上高は、前年同期比105億円(1.3%)増加して8,376億円となりました。国内売上は減少しましたが、海外売上が内燃機器関連部門を中心に増加したため、全体では前年同期を上回りました。

国内売上高は、前年同期比168億円(4.0%)減少して4,030億円となりました。内燃機器関連部門は、エンジン、建設機械などが前年同期を上回る売上を確保しましたが、主力の農業機械が伸び悩んだため、全体では減収となりました。産業インフラ部門は、合成管が売上を落としましたが、産業用鋳物・素材が大幅に売上を伸ばしたため、全体では増収となりました。環境エンジニアリング部門は、一部事業分野から撤退した影響などにより売上を落としました。その他部門は、自動販売機が売上を伸張させましたが、マンション販売子会社の株式譲渡により同事業の売上が当四半期から計上されなくなったため、全体では減収となりました。

海外売上高は、前年同期比273億円(6.7%)増加して4,346億円となりました。内燃機器関連部門では、トラクタ、エンジン、建設機械が売上を伸ばしました。トラクタは、米国住宅市場の減速を受けて主力の北米市場で売上を落としたものの、欧州、アジアでは引き続き大幅に売上を拡大させました。また、エンジン、建設機械も堅調な欧州市場を中心に売上を伸ばしました。産業インフラ部門では、ダクタイル鉄管の売上が減少し、環境エンジニアリング部門では、ポンプの売上が伸張しました。

当第3四半期累計の営業利益は、前年同期比21億円(1.9%)減少して1,065億円となりました。内燃機器関連部門は、欧州、アジアなどでの増収や円安効果により増益となりました。産業インフラ部門は、鉄スクラップ等の原材料価格高騰の影響により減益となりました。また、環境エンジニアリング部門は、減収や販価下落により赤字を拡大させました。一方、その他部門は、自動販売機の増収などにより増益となりました。

継続事業からの税金等調整前純利益は、前年同期比45億円(4.0%)減少して1,069億円となりました。法人所得税は417億円(実効税率39.0%)の負担となり、少数株主損益及び持分法による投資損益は55億円の控除となりました。さらに非継続事業からの純利益を加算した結果、当第3四半期累計の純利益は599億円となり、前年同期を35億円(5.6%)下回りました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前年同期末比66億円(0.4%)増加して1兆5,172億円となりました。資産の部では、内燃機器関連部門の海外事業の拡大により短期・長期金融債権が増加し、有価証券含み益の減少によりその他の投資が減少しました。負債の部は、前期末(平成19年3月末)での新年金会計基準の適用による未払年金等の減少により減少しました。資本の部は、有価証券含み益の減少に伴ってその他の包括損益累計額が減少したものの、安定的な純利益の計上により剰余金が増加したため、全体では増加となりました。

前期末(平成19年3月末)比では、146億円(1.0%)の総資産増となりました。資産の部では、金融債権、棚卸資産などが増加しましたが、有価証券含み益の減少によりその他の投資が減少しました。負債の部は、資産の部での金融債権の増加に対応して有利子負債が増加しましたが、有価証券含み益の減少により繰延税金負債が減少したため、全体では前期末並みとなりました。資本の部は、純利益の積み上がりにより着実に充実が進み、株主資本比率は前期末比0.2ポイント上昇して44.1%に達しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期(平成20年3月期)の業績見通しは、前回発表時(平成19年11月6日決算発表時)の見通しを変え

ておりません。

なお、業績見通しにおける当期(通期)の推定平均為替レートは、1 米ドル=118 円です。

なお、本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	20年3月期第3四半期 (19.4.1~19.12.31)		19年3月期第3四半期 (18.4.1~18.12.31)		増減		19年3月期 (18.4.1~19.3.31)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	率	金額	百分比
		%		%		%		%
売 上 高	837,631	100.0	827,152	100.0	10,479	1.3	1,127,456	100.0
売 上 原 価	594,022	70.9	578,287	69.9	15,735	2.7	794,687	70.5
販売費及び一般管理費	137,296	16.4	138,834	16.8	△ 1,538	△ 1.1	199,356	17.7
その他の営業費用(△収益)	△ 141	△ 0.0	1,514	0.2	△ 1,655	-	3,066	0.2
営 業 利 益	106,454	12.7	108,517	13.1	△ 2,063	△ 1.9	130,347	11.6
その他の収益(△費用)								
受取利息・受取配当金	3,219		3,028		191		3,283	
支 払 利 息	△ 878		△ 1,109		231		△ 1,219	
有価証券売却損益	664		1,180		△ 516		1,313	
有価証券交換益	-		997		△ 997		997	
為 替 差 損 益	△ 12		1,308		△ 1,320		△ 442	
そ の 他 - 純 額 -	△ 2,517		△ 2,522		5		△ 2,714	
その他の収益(△費用)純額	476		2,882		△ 2,406		1,218	
継 続 事 業 からの 税金等調整前純利益	106,930	12.8	111,399	13.5	△ 4,469	△ 4.0	131,565	11.7
法 人 所 得 税	41,663		41,538		125		48,961	
少数株主損益(控除)	5,961		5,580		381		6,214	
持分法による投資損益	434		1,531		△ 1,097		1,353	
継 続 事 業 からの純利益	59,740	7.1	65,812	8.0	△ 6,072	△ 9.2	77,743	6.9
非継続事業からの 純損益(税効果後)	202		△ 2,326		2,528		△ 1,286	
純 利 益	59,942	7.2	63,486	7.7	△ 3,544	△ 5.6	76,457	6.8

1株当たり純利益

	円	銭	円	銭		円	銭
基 本 的	46	47	48	96		59	01
希 薄 化 後	46	47	48	96		59	01

連結貸借対照表

資産の部

(単位 百万円)

科 目	20年3月期第3四半期末 (19.12.31)		19年3月期第3四半期末 (18.12.31)		増減 金額	19年3月期末 (19.3.31)	
	金額	構成比 %	金額	構成比 %		金額	構成比 %
流 動 資 産							
現金及び現金同等物	88,723		100,649		△ 11,926	82,601	
受取手形及び売掛金	300,462		301,945		△ 1,483	316,208	
短期金融債権	108,045		95,851		12,194	97,798	
たな卸資産	223,050		216,560		6,490	205,658	
その他の流動資産	126,977		122,356		4,621	114,835	
計	847,257	55.8	837,361	55.4	9,896	817,100	54.4
投資及び長期金融債権	382,360	25.2	386,967	25.6	△ 4,607	398,915	26.5
有形固定資産	234,745	15.5	236,434	15.7	△ 1,689	237,646	15.8
その他の資産	52,810	3.5	49,807	3.3	3,003	48,871	3.3
合 計	1,517,172	100.0	1,510,569	100.0	6,603	1,502,532	100.0

負債及び資本の部

(単位 百万円)

科 目	20年3月期第3四半期末 (19.12.31)		19年3月期第3四半期末 (18.12.31)		増減 金額	19年3月期末 (19.3.31)	
	金額	構成比 %	金額	構成比 %		金額	構成比 %
流 動 負 債							
短期借入金	145,844		212,828		△ 66,984	128,365	
支払手形及び買掛金	236,913		237,151		△ 238	237,295	
その他の流動負債	123,614		128,648		△ 5,034	139,594	
一年内返済予定の長期債務	62,893		51,773		11,120	71,429	
計	569,264	37.5	630,400	41.7	△ 61,136	576,683	38.4
固 定 負 債							
長期債務	165,268		113,468		51,800	150,105	
未払年金等	29,824		46,702		△ 16,878	27,306	
その他の固定負債	44,149		42,753		1,396	52,732	
計	239,241	15.8	202,923	13.5	36,318	230,143	15.3
少 数 株 主 持 分	40,217	2.6	34,817	2.3	5,400	36,069	2.4
資 本							
資 本 金	84,070		84,070		—	84,070	
資 本 剰 余 金	93,150		93,150		—	93,150	
利 益 準 備 金	19,539		19,539		—	19,539	
その他の剰余金	420,240		372,328		47,912	376,815	
その他の包括損益累計額	56,676		78,006		△ 21,330	86,247	
自 己 株 式	△ 5,225		△ 4,664		△ 561	△ 184	
計	668,450	44.1	642,429	42.5	26,021	659,637	43.9
合 計	1,517,172	100.0	1,510,569	100.0	6,603	1,502,532	100.0

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

20年3月期第3四半期(19.4.1~19.12.31)

(単位 百万円)

	内燃機器 関 連	産業インフラ	環 境 エンジンリング	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に 対する売上高	598,208	144,684	31,756	62,983	837,631	-	837,631
(2)セグメント間の 内部売上高	14	235	63	11,308	11,620	△ 11,620	-
計	598,222	144,919	31,819	74,291	849,251	△ 11,620	837,631
営業費用	493,032	134,426	37,594	67,301	732,353	△ 1,176	731,177
営業利益(△損失)	105,190	10,493	△ 5,775	6,990	116,898	△ 10,444	106,454

19年3月期第3四半期(18.4.1~18.12.31)

(単位 百万円)

	内燃機器 関 連	産業インフラ	環 境 エンジンリング	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に 対する売上高	581,317	142,872	37,118	65,845	827,152	-	827,152
(2)セグメント間の 内部売上高	12	483	218	12,392	13,105	△ 13,105	-
計	581,329	143,355	37,336	78,237	840,257	△ 13,105	827,152
営業費用	480,299	125,404	40,772	73,684	720,159	△ 1,524	718,635
営業利益(△損失)	101,030	17,951	△ 3,436	4,553	120,098	△ 11,581	108,517

19年3月期(18.4.1~19.3.31)

(単位 百万円)

	内燃機器 関 連	産業インフラ	環 境 エンジンリング	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に 対する売上高	746,808	194,224	90,613	95,811	1,127,456	-	1,127,456
(2)セグメント間の 内部売上高	22	768	340	16,893	18,023	△ 18,023	-
計	746,830	194,992	90,953	112,704	1,145,479	△ 18,023	1,127,456
営業費用	621,926	172,985	96,568	105,577	997,056	53	997,109
営業利益(△損失)	124,904	22,007	△ 5,615	7,127	148,423	△ 18,076	130,347

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)**1. 連結の範囲**

連結子会社数	118社
主要会社名	(国 内) (株)クボタ工建、(株)クボタクレジット、 クボタ環境サービス(株)、クボタシーアイ(株) (海 外) クボタトラクター Corp.、クボタクレジット Corp.、U.S.A.、 クボタマニュファクチャリング オブ アメリカ Corp.、 クボタエンジンアメリカ Corp.、クボタメタル Corp.、 クボタバウマシーネンGmbH、クボタヨーロッパS.A.S.

2. 持分法の適用

持分法適用関連会社数	27社
主要会社名	(国 内) (株)福岡クボタほか農機販社計17社、 クボタ松下電工外装(株)、クボタメゾン(株)

なお、上記の主要会社のうち、クボタメゾン(株)については、平成19年7月27日に情報開示しましたとおり、(株)アーバネックスに全株式を譲渡する契約を締結しました。当該契約に基づき、平成19年10月1日に70%の株式を譲渡した結果、同社は当社の連結子会社から持分法適用関連会社となりました。さらに、残り30%の株式を譲渡しますと(平成21年4月1日予定)、持分法適用関連会社からも外れることとなります。

3. 会計処理の方法

当社は米国会計基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。ただし、セグメント情報につきましては日本基準に準拠して作成しております。

4. 新会計基準の適用

当社は当年度より米国財務会計基準審議会(以下「FASB」)解釈指針第48号「法人税等の不確実性に関する会計処理－FASB基準書第109号の解釈」を適用しております。同解釈指針は、法人税等の税務申告における不確実性を一定の基準に基づき認識・測定し、会計処理することを要求しています。同解釈指針の適用による当社の財政状態および経営成績への重要な影響はありません。

5. 金融収益および金融費用の表示

当社は前第3四半期の連結損益計算書上、小売金融取引に係る金融収益と金融費用は主として「その他の収益(△費用)」の「受取利息」と「支払利息」にそれぞれ含めて表示しておりましたが、小売金融取引の重要性が増し、当社の主要または中心的な営業活動となってきたため、19年3月期(通期)よりそれぞれ「売上高」と「売上原価」に含めて表示しております。これに伴い、前第3四半期の連結損益計算書を組替再表示しております。なお、売上高に含まれる金融収益は当第3四半期20,123百万円、前第3四半期15,704百万円であり、売上原価に含まれる金融費用は当第3四半期11,054百万円、前第3四半期8,834百万円です。

6. 非継続事業

FASB基準書第144号「長期性資産の減損または処分の会計」の規定に基づき、当第3四半期以前に非継続となった事業に関し、過年度の連結損益計算書の一部組替えて表示しております。

7. 組替再表示

前年同期及び前期の連結財務諸表は、当四半期で採用している表示方法に従って組替再表示しております。

8. 四半期決算における簡便な会計処理方法の採用

税金費用の計算等、一部の会計処理に簡便な方法を採用しております。

(補足資料)

連結部門別売上高

(単位 百万円)

部門	20年3月期第3四半期 (19.4.1~19.12.31)		19年3月期第3四半期 (18.4.1~18.12.31)		増減		19年3月期 (18.4.1~19.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率	金額	構成比
農機・エンジン	509,699	60.8	502,907	60.8	6,792	1.4	643,214	57.1
国内	166,917		178,280		△ 11,363	△ 6.4	228,155	
海外	342,782		324,627		18,155	5.6	415,059	
建設機械	88,509	10.6	78,410	9.5	10,099	12.9	103,594	9.2
国内	22,640		22,128		512	2.3	30,122	
海外	65,869		56,282		9,587	17.0	73,472	
内燃機器関連計	598,208	71.4	581,317	70.3	16,891	2.9	746,808	66.3
国内	189,557	22.6	200,408	24.3	△ 10,851	△ 5.4	258,277	22.9
海外	408,651	48.8	380,909	46.0	27,742	7.3	488,531	43.4
パイプシステム	108,635	13.0	114,052	13.8	△ 5,417	△ 4.7	155,320	13.8
国内	103,189		103,839		△ 650	△ 0.6	143,485	
海外	5,446		10,213		△ 4,767	△ 46.7	11,835	
産業用鋳物・素材	36,049	4.3	28,820	3.5	7,229	25.1	38,904	3.4
国内	20,052		15,179		4,873	32.1	19,949	
海外	15,997		13,641		2,356	17.3	18,955	
産業インフラ計	144,684	17.3	142,872	17.3	1,812	1.3	194,224	17.2
国内	123,241	14.7	119,018	14.4	4,223	3.5	163,434	14.5
海外	21,443	2.6	23,854	2.9	△ 2,411	△ 10.1	30,790	2.7
環境エンシ^ニアリンク^ク	31,756	3.8	37,118	4.5	△ 5,362	△ 14.4	90,613	8.0
国内	27,677	3.3	34,732	4.2	△ 7,055	△ 20.3	86,475	7.6
海外	4,079	0.5	2,386	0.3	1,693	71.0	4,138	0.4
住宅関連	8,367	1.0	11,701	1.4	△ 3,334	△ 28.5	17,247	1.5
国内	8,367		11,701		△ 3,334	△ 28.5	17,247	
その他	54,616	6.5	54,144	6.5	472	0.9	78,564	7.0
国内	54,162		53,960		202	0.4	78,069	
海外	454		184		270	146.7	495	
その他計	62,983	7.5	65,845	7.9	△ 2,862	△ 4.3	95,811	8.5
国内	62,529	7.5	65,661	7.9	△ 3,132	△ 4.8	95,316	8.5
海外	454	0.0	184	0.0	270	146.7	495	0.0
合計	837,631	100.0	827,152	100.0	10,479	1.3	1,127,456	100.0
国内	403,004	48.1	419,819	50.8	△ 16,815	△ 4.0	603,502	53.5
海外	434,627	51.9	407,333	49.2	27,294	6.7	523,954	46.5